

様式第 2 号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	玉川大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人 玉川学園							
大学の位置	東京都町田市玉川学園 6 丁目 1 番 1 号							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
教育学部	乳幼児発達学科	75	平成 1 5 年度		幼一種免 (令和元年度)			
	教育学科	220	平成 1 4 年度		幼一種免 (令和元年度)	中一種免（社会） (令和元年度)		
					小一種免 (令和元年度)	中一種免（保健体育） (令和元年度)		
						高一種免（地理歴史） (令和元年度)		
						高一種免（公民） (令和元年度)		
文学部	国語教育学科	60	平成 2 9 年度			中一種免（国語） (令和元年度)		
						高一種免（国語） (令和元年度)		
	英語教育学科	80	平成 2 7 年度			中一種免（英語） (令和元年度)		
						高一種免（英語） (令和元年度)		
農学部	生産農学科	155	平成 2 9 年度			中一種免（理科） (令和元年度)		
						高一種免（理科） (令和元年度)		
						高一種免（農業） (令和元年度)		

工学部	情報通信工学科	60	平成 2 9 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（工業） （令和元年度）		
	ソフトウェアサイエンス学科	60	平成 2 0 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（情報） （令和元年度）		
	マネジメントサイエンス学科	60	平成 1 6 年度			中一種免（数学） （令和元年度）		
						高一種免（数学） （令和元年度）		
	デザインサイエンス学科	60	令和 5 年度	中一種免（数学） 中一種免（技術） 高一種免（数学） 高一種免（工業）				
芸術学部	音楽学科	80	令和 3 年度			中一種免（音楽） （令和 3 年度）		
						高一種免（音楽） （令和 3 年度）		
	アート・デザイン学科	100	令和 3 年度			中一種免（美術） （令和 3 年度）		
						高一種免（美術） （令和 3 年度）		
						高一種免（工芸） （令和 3 年度）		
入学定員合計		1010						
備考	入学定員は令和 5 年度の入学定員である。 ・工学部デザインサイエンス学科は令和 5 年度設置のため、現在、設置届出予定である。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員					
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 （数学）	教 科 及 び 教 科 の 専 門 的 指 導 法 に 関 する 科 目	代数学	代数学Ⅰ	2		高 （数学）	同					※「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修 ※工学部共通科目 ※工学部共通科目 ※工学部共通科目 ※情報通信工学科開設科目 ※工学部共通科目 ※情報通信工学科開設科目	
			代数学Ⅱ	2		高 （数学）	同						
		幾何学	幾何学Ⅰ	2		高 （数学）	同						
			幾何学Ⅱ	2		高 （数学）	同						
		解析学	解析学Ⅰ	2		高 （数学）	同						
			解析学Ⅱ	2		高 （数学）	同						
			微分方程式Ⅰ	2		高 （数学）	同						
			微分方程式Ⅱ	2		他							
			複素解析Ⅰ	2		他							
		「確率論、統計学」	複素解析Ⅱ	2		他							
			フーリエ解析	2		他							
			確率統計学Ⅰ	2		高 （数学）	同						
		コンピュータ	確率統計学Ⅱ	2		高 （数学）	同						
			管理会計	2		高 （数学）	同	山田義照					
			プログラミングⅠ	2		高 （数学）	同		斉藤（斉藤）純				
プログラミングⅡ	2			高 （数学）	同	木村仁							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科	数値解析プログラミング	2		他									
	ビッグデータ解析	2		他									
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科												
	数学科指導法Ⅰ	2		高 （数学）	同								
	数学科指導法Ⅱ	2		高 （数学）	同								
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科指導法Ⅲ	2		高 （数学）	同								
	数学科指導法Ⅳ	2		高 （数学）	同								
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 4 4 単位 B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 1 2 単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 8 単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 1 6 単位							●専任教員数（教科に関する専門的事項） 3 人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 3 人						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （数学）	教 科 に 関 する 専 門 的 事 項 に 関 する 科 目	代数学	代数学Ⅰ	2		中 (数学)	同					※「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修 ※工学部共通科目 ※工学部共通科目 ※工学部共通科目 ※情報通信工学科開設科目 ※工学部共通科目 ※情報通信工学科開設科目	
			代数学Ⅱ	2		中 (数学)	同						
		幾何学	幾何学Ⅰ	2		中 (数学)	同						
			幾何学Ⅱ	2		中 (数学)	同						
		解析学	解析学Ⅰ	2		中 (数学)	同						
			解析学Ⅱ	2		中 (数学)	同						
			微分方程式Ⅰ	2		中 (数学)	同						
			微分方程式Ⅱ	2		他							
			複素解析Ⅰ	2		他							
			複素解析Ⅱ	2		他							
		「確率論、統計学」	確率統計学Ⅰ	2		中 (数学)	同						
			確率統計学Ⅱ	2		中 (数学)	同						
			管理会計	2		中 (数学)	同	山田義照					
コンピュータ	プログラミングⅠ	2		中 (数学)	同		斉藤(齊藤)純						
	プログラミングⅡ	2		中 (数学)	同	木村仁							
	数値解析プログラミング	2		他									
	ビッグデータ解析	2		他									
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	数学科指導法Ⅰ	2		中 (数学)	同								
	数学科指導法Ⅱ	2		中 (数学)	同								
	数学科指導法Ⅲ	2		中 (数学)	同								
	数学科指導法Ⅳ	2		中 (数学)	同								
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数						4 4 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項） 3 人					
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）						1 2 単位		●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 3 人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）						2 4 単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目						2 0 単位							

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数 必修 選択		共通開設 学校種等 学科等		教授	准教授	講師	助教			
中一種免 （技術）	教 科 に 関 す る 指 導 法 的 関 系 す る 科 目	機 械 （ 実 習 を 含 む 。）	木材加工（製図及び実習を含む。）	木材加工	2								※「教科に関する専門的事項」の選択科目から8単位選択必修	
			デザインサイエンス実験		1		高（工業）	同	川森重弘		平社和也			
			金属加工（製図及び実習を含む。）	金属加工実習	2			高（工業）	同	三林洋介		（平社和也）		
			マテリアルプロセッシング		2		高（工業）	同	（川森重弘）					
			メカトロニクス演習	2		高（工業）	同	（川森重弘） （川森重弘）						
				スケッチとドラフティング		1	高（工業）					同		
				メカニクス（材料）		2	高（工業）					同		
				メカニクス（機械）		2	高（工業）					同		
				メカニクス（流体）		2	高（工業）					同		
				ドラフティング応用		1	高（工業）					同		
			メカトロニクス		2	高（工業）	同							
			電 気（実習を含む。）	電気回路基礎	2		高（工業）	同	黒田 潔 （川森重弘）	水野貴敏				
				バイオミメティクス		2	高（工業）	同						
				自然科学実験		1	高（工業）	同						
電気回路演習		1	高（工業）	同										
栽培（実習を含む。）	栽培	2												
情報とコンピュータ（実習を含む。）	デザインサイエンスプログラミング	2		高（工業）	同	（黒田 潔） （三林洋介） （黒田 潔）								
	デジタルファブリケーション入門		2	高（工業）	同									
	デジタルファブリケーション		2	高（工業）	同									
	データサイエンスⅠ		2	高（工業）	同									
	知的財産権の基礎		2	高（工業）	同									
	ソフトエネルギー		2	高（工業）	同									
	デジタルファブリケーション演習		2											
	プロダクトデザイン		2	高（工業）	同									
モデリングとシミュレーション		2	高（工業）	同										
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	技術科指導法Ⅰ	2												
	技術科指導法Ⅱ	2												
	技術科指導法Ⅲ	2												
	技術科指導法Ⅳ	2												
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 5 3 単位 B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0 単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 8 単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 2 5 単位							●専任教員数（教科に関する専門的事項） 5 人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人							

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（工学）		3. 学位又は学科の分野 工学関係				
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 （工業）	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 事 項 科 目	工業の関係科目	デザインサイエンス入門(デザイン史を含む)	2				川森重弘 三林洋介 黒田 潔	水野貴敏	(平社和也)	(平社和也)	※「教科に関する専門的事項」の選択科目から10単位選択必修		
			デザインサイエンスプログラミング	2		中(技術)	同							
			電気回路基礎	2		中(技術)	同							
			メカニクス(機械)	2		中(技術)	同							
			デザインサイエンス演習(デッサンを含む)	2										(平社和也)
			デジタルファブリケーション入門	2		中(技術)	同						(平社和也)	
			デザインサイエンス実験	1		中(技術)	同	(川森重弘)					(平社和也)	
			スケッチとドラフティング	1		中(技術)	同	(川森重弘)						
			機構デザイン	2										
			デジタルファブリケーション	2		中(技術)	同						(平社和也)	
			メカニクス(材料)	2		中(技術)	同	(川森重弘)						
			人間工学	2				(三林洋介)						
			データサイエンスⅠ	2		中(技術)	同							
			知的財産権の基礎	2		中(技術)	同	(黒田 潔)						
			メカニクス(流体)	2		中(技術)	同							
			金属加工実習	2		中(技術)	同	(三林洋介)					(平社和也)	
			ドラフティング応用	1		中(技術)	同							
			バイオメティクス	2		中(技術)	同							
			自然科学実験	1		中(技術)	同	(黒田 潔)					(水野貴敏)	
								(川森重弘)						
			ソフトエネルギー	2		中(技術)	同							
			プロダクトデザイン	2		中(技術)	同	(三林洋介)					(黒田 潔)	
			メカトロニクス	2		中(技術)	同							
			メカトロニクス演習	2		中(技術)	同							
モデリングとシミュレーション	2		中(技術)	同										
マテリアルプロセッシング	2		中(技術)	同	(川森重弘)									
電気回路演習	1		中(技術)	同										
職業指導	職業指導(工業)Ⅰ	2												
職業指導(工業)Ⅱ	2													
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	工業科指導法Ⅰ	2												
工業科指導法Ⅱ	2													
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 5 5 単位 B. 共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。) 0 単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) 2 4 単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 3 1 単位								●専任教員数（教科に関する専門的事項） 5 人 ●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 4 人						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	全人教育論	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
		教育インターンシップA	2			
		生命と性の教育	2			
		異文化理解と教育	2			
		教職演習A	1			
		情報メディアの活用	2			
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		2 単位		
		・教員の免許状取得のための選択科目		9 単位		
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		2 5 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）								
認定を受けようとする 学部・学科等		工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係	
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考			
		授業科目	単位数					
			必修	選択				
高一種免 (数学)	大学が独自に設定する科目	全人教育論 教育インターンシップA 道徳教育の理論と方法 生命と性の教育 異文化理解と教育 教職演習A 情報メディアの活用	2 2 2 2 1 2 2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得			
●単位数								
・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				2 単位				
・教員の免許状取得のための選択科目				1 1 単位				
・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計				2 9 単位				

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 （技術）	大学が独自に設定する科目	全人教育論	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
		教育インターンシップA	2			
		生命と性の教育	2			
		異文化理解と教育	2			
		教職演習A	1			
		情報メディアの活用	2			
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		2 単位		
		・教員の免許状取得のための選択科目		9 単位		
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		3 4 単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部	デザインサイエンス学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（工学）	3. 学位又は学科の分野 工学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
高一種免 （工業）	大学が独自に設定する科目	全人教育論	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得	
		教育インターンシップA	2			
		道徳教育の理論と方法	2			
		生命と性の教育	2			
		異文化理解と教育	2			
		教職演習A	1			
		情報メディアの活用	2			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 1 1 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 4 0 単位						

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等	工学部		デザインサイエ ンス学科	入学定員 60	学 位 学 士 （工学）		学位又は学科の分野 工学関係
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考		
		授業科目	単位数				
			必修	選択			
日本国憲法	2	日本国憲法	2		これら 6 科目より 1 科目選択必修		
体育	2	健康教育	1				
		体育	1				
外国語コミュニケーション	2	ELF Communication for Teachers	2				
数理、データ活用及び人工知能に関 する科目又は情報機器の操作	2	統計学入門		2			
		情報科学入門		2			
		ネットワーク入門		2			
		データ処理		2			
		マルチメディア表現		2			
		プログラミングⅠ		2			

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	工学部		デザインサイエンス学科	入学定員合計	60		1．免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			2．認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（数学） 中一種免（技術） 高一種免（工業）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教	
					必	選							
大学において共通開設（ただし、一部科目はデザインサイエンス学科にて開設） 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 715人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	幼小	杉山 倫也						
		教育哲学	2	幼小									
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	2	幼小	（杉山 倫也）								
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	2	幼小									
		教育社会学	2	幼小									
		学習・発達論	2	幼小	魚崎（福田）祐子								
		発達心理学	2	幼小	（魚崎（福田）祐子）								
		教育心理学	2	幼小									
		特別支援教育	1	幼小									
		教育課程編成論	2	小									
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導 教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	中10	道徳教育の理論と方法	2	小	（杉山 倫也）					中免のみ	
		総合的な学習の時間の指導法	高8	総合的な学習の時間の理論と方法	1	小							
		特別活動の指導法		特別活動の理論と方法	1	小							
		教育の方法及び技術		教育方法・技術論	1	小							
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用の理論と実践	1	小							
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導の理論と方法	2	小						進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	2	小							
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
		教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習（中・高）	5							事前事後指導1単位を含む。中免取得者、中高両免取得者は5単位必修。高免取得者は3単位必修
			教育実習		教育実習（高等学校）	3							
学校体験活動													
教職実践演習	2		教職実践演習	2									
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）			中28単位／高24単位			●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）			中2人／高2人			
	・教員の免許状取得のための選択科目			中8単位／高8単位			●専任教員数（各教科の指導法）			中（数学）0人、（技術）0人 ／高（数学）0人、（工業）0人			
							●必要専任教員数			中2人／高2人			

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。